

チェルノブイリ
赤い森

フクシマ 群青の海

～チェルノブイリから学ぶ福島30年後の未来～

東エルノブイ原発事故の消火活動に携わった消防士たちを讃えるジトーミル中央消防署の記念碑 (photo by すきた和人)

2019年 6月30日(日) 12時30分開場 / 13時開演

会場：小高生涯学習センター「浮舟文化会館」大ホール

入場無料（チェルノブイリへのカンパを歓迎致します）

(ロビーにてウクライナ～福島 絵画・写真展を開催)

プログラム（予定）

12時30分 開場(大ホール)

ウクライナ～福島 絵画写真展

13 時～ 開演 (大ホール)

「ウクライナの映像」(すぎた和人)

ゲスト消防士のお話（60分）

「インタビュー映像」(すぎた和人)

ゲスト医師のお話 (30分)

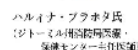
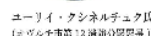
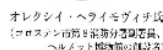
15時10分 休憩(10分)

15 時 20 分 懇談会 (60 分)

16時20分 閉会

チェルノブイリ原発事故を経験した
ウクライナより現役消防士と医師を
ゲストに招いて、30年後の福島に向
かって何が学べるか、語り合います。

ウクライナからのゲスト



主催・お問い合わせ：放射能測定センター・南相馬（とどけ島）

〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町2-67 TEL: 0244-24-5166

E-Mail : todokedori@sokutei-minamisoma.org

共催：NPO 法人チェルノブイリ救援・中部、希来基金

後援：南相馬市、相馬地方広域消防本部、南相馬市女性消防隊小高区隊、小高復興デザインセンター

東日本復興支援事業助成金



社会新闻部
中国新闻社会服务部